



【常葉町物産品】

人気はカブトムシ自然王国のマスコット・カブトンがデザインされたTシャツやキーホルダー、ぬいぐるみなど数々の商品。しそジュースはそのさっぱりした味とヘルシーなイメージから、徐々に人気を高めています。



常葉の魅力伝えたい。 自然の恵みと人の技。

【お菓子づくり作業風景】

昔ながらの手作業で一つ一ついいにつくられるお菓子は、知る人ぞ知る常葉の味の一つ。まさに、ときわびとのまごころが伝わるやさしい味わいです。



常葉町では、町を代表する名産づくりにも積極的に取り組んでいます。現在、町で栽培されているしその葉を利用したしそジュース「あぶくまの紫源郷」を生産・発売していますが、今後はそのPRや販売路の拡大にも努めていきます。さらに「しその葉入りアイスクリーム」も商品化され、町の新たな味として期待されています。また、地酒や銘菓など自然の恵みとひとの技が生きる名産も常葉ならではの味です。カブトムシ自然王国ではカブトムシ観察セットをはじめ、マスコットのカブトンやカブリンをデザインしたさまざまなグッズが販売され、観光客の皆さんのお土産としてご利用いただいております。もちろん子ども達にも人気です。今後も皆さんの声を反映させながら、常葉町の魅力を広く伝えることのできる商品の開発や販売を促進してまいります。

「PRや販売路の拡大で、 常葉町ならではの産品を。」

「常葉町の新しい産品
アイデア募集」最優秀賞
管野公治さん



しその葉入りアイスクリームの発明者で、様々なアイデアで観光の活性化を目指す管野さん。「常葉町といえばカブトムシ」といわれるように、今後は、「常葉町のお土産」といってこれだ！という特産物を育てていかなければならないと思います。特産といわれるものはいくつあるのですが、個人がそれぞれに開発し製品化したものも多く、情報も少ないのが現状です。今後はPRなども上手に展開していきたいですね。どんなに素晴らしい製品でも、世に出てこそ価値が生まれます。これからは多くの製品を世に出すために販売路の拡大が必要です」

